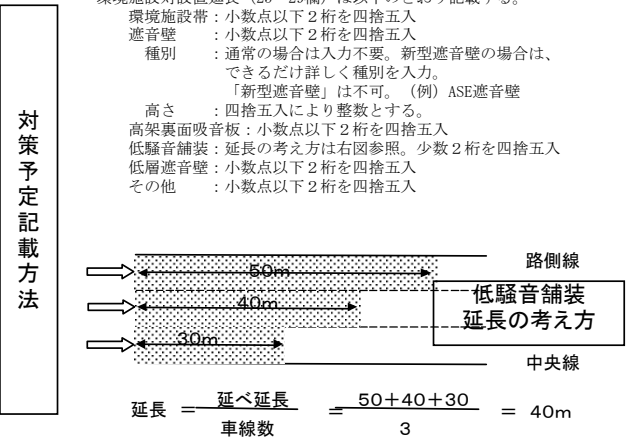


平成17年度道路環境センサスデータ一覧表

下表は、平成17年度道路環境センサスとして直轄国道で行った調査結果を調査地点別に表示したものである。騒音の新環境基準との比較は、全ての調査地点を対象に行っているが、調査地点において環境基準の類型指定がなされていない場合は、超過・非超過の状況を()付きで表示した。表示順位は、都府県支庁指定市別、路線番号別、調査単位区間番号の順で並べた。「-」は入力データが無いことを示す。

環境基準、要請限度超過・非超過状況
○：非超過
×：超過
()：環境基準類型指定または騒音規制区域指定の対象外
環境基準：昼間70dB 夜間65dB
要請限度：昼間75dB 夜間70dB
(7~10欄)
車線数は、併設道路を含む。(13欄)
環境基準類型、騒音規制区域の指定状況は、○：指定有り 空白：指定無しとした。(14~15欄)
環境基準の類型指定延長は、上下車線別に求め、その合計を2で除した。(18欄)
環境対策設置延長は、上下車線別に設置された延長の合計となっている。(24~29欄)
遮音壁高さ(30欄)は測定地点における値のため、設置延長の有無にかかわらず「-」と表記される区間もある。
舗装種別は以下に示すとおり(23欄)
密粒As：密粒アスファルト
排水性As：排水性アスファルト
その他As：その他のアスファルト
コンクリート：コンクリート
その他：その他
沿道建物の状況は以下のとおり(39~40欄)
両側：両側に建物がある
測定側：測定側の建物がある
反対側：測定側の反対側の建物がある
無：両側とも建物がない
不明：不明
調査種別番号(41欄)は以下のとおり
1：平成17年度実測
5：前年度データを補充



Main data table with 42 columns: 事務所コード, 路線名, 地点名, No., 環境基準超過・非超過, 要請限度超過・非超過, 騒音レベル(dB), 車線数, 測定地点の指定状況, 測定位置情報, 区間延長(km), 環境基準の類型指定延長(km), 評価延長(km), 沿道状況, 道路条件, 環境対策設置延長(km) [現況 H17調査時], 遮音壁高さ(m), 評価対象地域内環境対策設置延長(km) [現況 H17調査時], 併設道路, 沿道建物, 測定データ.

平成17年度道路環境センサスデータ一覧表

下表は、平成17年度道路環境センサスとして直轄国道で行った調査結果を調査地点別に表示したものである。騒音の新環境基準との比較は、全ての調査地点を対象に行っているが、調査地点において環境基準の類型指定がなされていない場合は、超過・非超過の状況を()付きで表示した。表示順位は、都府県支庁指定市別、路線番号別、調査単位区間番号の順で並べた。「-」は入力データが無いことを示す。

環境基準、要請限度超過・非超過状況
○：非超過
×：超過
()：環境基準類型指定または騒音規制区域指定の対象外
環境基準：昼間70dB 夜間65dB
要請限度：昼間75dB 夜間70dB (7~10欄)
車線数は、併設道路を含む。(13欄)
環境基準類型、騒音規制区域の指定状況は、○：指定有り 空白：指定無しとした。(14~15欄)
環境基準の類型指定延長は、上下車線別に求め、その合計を2で除した。(18欄)
環境対策設置延長は、上下車線別に設置された延長の合計となっている。(24~29欄)
遮音壁高さ(30欄)は測定地点における値のため、設置延長の有無にかかわらず「-」と表記される区間もある。
舗装種別は以下に示すとおり(23欄)
密粒As：密粒アスファルト
排水性As：排水性アスファルト
その他As：その他のアスファルト
コンクリート
その他：その他
沿道建物の状況は以下のとおり(39~40欄)
両側：両側に建物がある
測定側：測定側のみに建物がある
反対側：測定点の反対側のみに建物がある
無：両側とも建物がない
不明：不明
調査種別番号(41欄)は以下のとおり
1：平成17年度実測
5：前年度データを補充

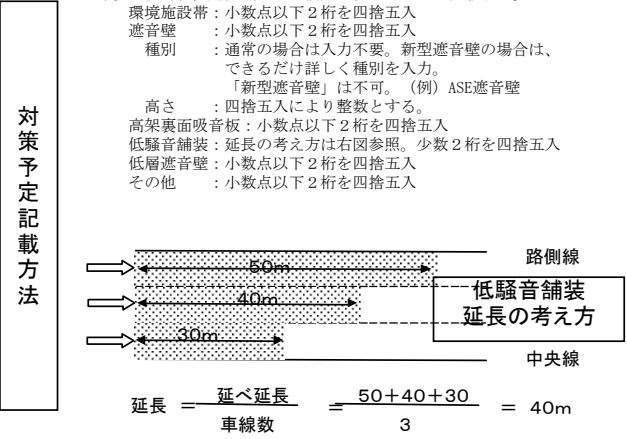


Table with 42 columns: 1. 事務所コード, 2. 路線名, 3. 地点名, 4. No., 5-6. 環境基準超過・非超過 (昼間/夜間), 7-8. 要請限度超過・非超過 (昼間/夜間), 9-10. 騒音レベル (昼間Leq/夜間Leq), 11. 車線数, 12. 測定地点の指定状況 (環境基準/騒音規制), 13. 測定位置情報 (測定点側/中央との距離), 14. 区間延長 (km), 15. 環境基準の類型指定延長 (km), 16. 評価延長 (km), 17. 沿道状況, 18-23. 道路条件 (道路幅/道路形態/舗装種別/環境施設帯/遮音壁/高架裏面吸音板/低騒音舗装/新型遮音壁/低層遮音壁), 24-29. 環境対策設置延長 (km) (現況/H17調査時), 30. 遮音壁高さ (m), 31-36. 評価対象地域内環境対策設置延長 (km) (環境施設帯/遮音壁/高架裏面吸音板/低騒音舗装/新型遮音壁/低層遮音壁), 37. 併設道路の有無, 38. 道路形態, 39. 測定点背後の反射物の有無, 40. 沿道建物の状況, 41. 調査種別番号, 42. 実測調査年度.

平成17年度道路環境センサステータス一覧表

下表は、平成17年度道路環境センサスとして直轄国道で行った調査結果を調査地点別に表示したものである。

騒音の新環境基準との比較は、全ての調査地点を対象に行っているが、調査地点において環境基準の類型指定がなされていない場合は、超過・非超過の状況を()付きで表示した。

表示順位は、都府県支庁指定市別、路線番号別、調査単位区間番号の順で並べた。「-」は入力データが無いことを示す。

環境基準、要請限度超過・非超過状況
 ○：非超過
 ×：超過
 ()：環境基準類型指定または騒音規制区域指定の対象外
 環境基準：昼間70dB 夜間65dB
 要請限度：昼間75dB 夜間70dB
 (7~10欄)

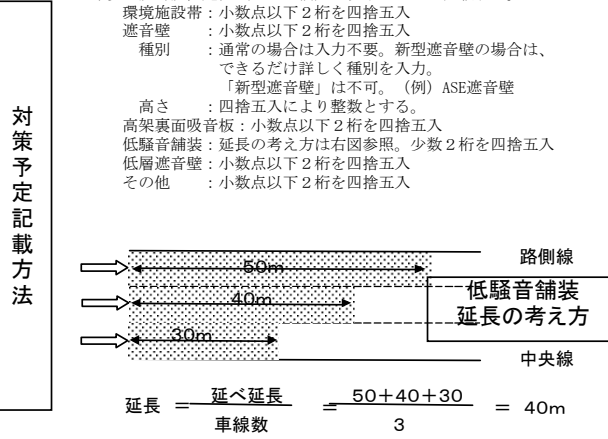
車線数は、併設道路を含む。(13欄)
 環境基準類型、騒音規制区域の指定状況は、
 ○：指定有り
 空白：指定無しとした。(14~15欄)

環境基準の類型指定延長は、上下車線別に求め、その合計を2で除した。(18欄)
 環境対策設置延長は、上下車線別に設置された延長の合計となっている。(24~29欄)
 遮音壁高さ(30欄)は測定地点における値のため、設置延長の有無にかかわらず「-」と表記される区間もある。

舗装種別は以下に示すとおり(23欄)
 密粒As：密粒アスファルト
 排水性As：排水性アスファルト
 その他As：その他のアスファルト
 コーコート：コンクリート
 その他：その他

沿道建物の状況は以下のとおり(39~40欄)
 両側：両側に建物がある
 測定側：測定側のみに建物がある
 反対側：測定点の反対側のみに建物がある
 無：両側とも建物がない
 不明：不明

調査種別番号(41欄)は以下のとおり
 1：平成17年度実測
 5：前年度データを補充



事務所コード	路線名	地点名	No.		環境基準超過・非超過		要請限度超過・非超過		騒音レベル(dB)		車線数	測定地点の指定状況		区間延長(km)	環境基準の類型指定延長(km)	評価延長(km)	沿道状況	道路条件						環境対策設置延長(km) 現況 H17調査時 [片側換算]						遮音壁高さ(m)	評価対象地域内環境対策設置延長(km) 現況 H17調査時 [片側換算]						併設道路の有無	道路形態	測定点背後の反射物の有無	沿道建物の状況	調査種別番号	実測調査年度								
			都道府県支庁指定市コード	調査単位区間番号	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間Leq	夜間Leq		環境基準類型	騒音規制区域					測定点側の車道中央との距離(m)	道路敷幅(m)	道路形態	舗装種別	環境施設帯	遮音壁	高架裏面吸音板	低騒音舗装	新型遮音壁	低層遮音壁	環境施設帯	遮音壁		高架裏面吸音板	低騒音舗装	新型遮音壁	低層遮音壁																
			1	2	3	4	5	6	7	8		9	10					11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		23	24	25	26	27	28							29	30	31	32	33	34	35	36
10	一般国道1号	横浜市戸塚区原宿町615-12	14100	1008	2	×	×	○	×	73	77	4	○	○	6.1	1.5	1.45	1.45	DTD	17.9	平面	密粒As	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2003		
10	一般国道1号	横浜市戸塚区影取町130	14100	1008	3	×	×	×	×	76	76	4	○	○	5.4	0.5	0.45	0.45	DTD	17.9	平面	排水性As	0	0	0	0	0.9	0	0	-	0	0	0	0	0.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道15号	横浜市鶴見区鶴見中央3-14-15	14100	1011	1	×	×	○	×	74	73	4	○	○	6.7	0.8	0.75	0.75	DTD	19.5	平面	排水性As	0	0	0	0	1.6	0	0	-	0	0	0	0	1.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道15号	横浜市鶴見区鶴見中央4-42-9	14100	1011	2	×	×	○	○	73	70	6	○	○	12.6	1.0	1.00	1.00	DTD	49.4	平面	排水性As	0	0	0	0	0.8	0	0	-	0	0	0	0	0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2003	
10	一般国道15号	横浜市鶴見区生麦4-11-25	14100	1011	3	○	×	○	○	69	67	4	○	○	7	1.5	1.45	1.45	DTD	22.2	平面	排水性As	0	0	0	0	2	0	0	-	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004	
10	一般国道15号	横浜市神奈川区神奈川2-14-1	14100	1012	1	×	×	○	×	73	71	6	○	○	10	0.6	0.60	0.60	DTD	48	平面	排水性As	0	0	0	0	1.2	0	0	-	0	0	0	0	1.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004	
10	一般国道15号	横浜市神奈川区区安通3-350	14100	1012	2	○	×	○	○	70	69	4	○	○	9.2	2.6	2.60	2.60	DTD	26.4	平面	排水性As	0	0	0	0	4.9	0	0	-	0	0	0	0	4.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道15号	横浜市神奈川区区浦島町3-15	14100	1012	3	○	×	○	○	68	66	5	○	○	13.9	1.6	1.60	1.60	DTD	38.9	平面	排水性As	0	0	0	0	3.2	0	0	-	0	0	0	0	3.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道16号	横浜市金沢区谷津町13	14100	1021	1	○	○	○	○	67	65	2	○	○	5.5	2.2	2.20	2.20	DTD	14.6	平面	排水性As	0	0	0	0	4.4	0	0	-	0	0	0	0	4.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2002
10	一般国道16号	横浜市金沢区泥亀2-9-1	14100	1021	2	○	○	○	○	68	65	4	○	○	7.4	2.1	2.10	2.10	DTD	21.5	平面	排水性As	0	0	0	0	4.2	0	0	-	0	0	0	0	4.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2003
10	一般国道16号	横浜市金沢区富岡東1-52	14100	1021	3	○	×	○	○	69	67	2	○	○	5.1	0.9	0.90	0.90	DTD	13.5	平面	排水性As	0	0	0	0	1.8	0	0	-	0	0	0	0	1.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道16号	横浜市金沢区富岡東6-3-322	14100	1021	4	×	×	○	×	73	71	4	○	○	4.9	2.2	2.20	2.20	DTD	14.6	平面	排水性As	0	0	0	0	4.4	0	0	-	0	0	0	0	4.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道16号	横浜市磯子区中浜町15-10	14100	1023	1	×	×	×	×	76	74	5	○	○	6.3	0.3	0.30	0.30	DTD	22.7	平面	排水性As	0	0	0	0	0.6	0	0	-	0	0	0	0	0.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2002	
10	一般国道16号	横浜市磯子区磯子2-14	14100	1023	2	×	×	○	○	72	70	4	○	○	6.7	1.4	1.40	1.40	DTD	19.6	平面	排水性As	0	0	0	0	1.9	0	0	-	0	0	0	0	1.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道16号	横浜市磯子区丸山1-3-10	14100	1023	3	×	×	○	○	73	69	4	○	○	5.4	3.3	3.30	3.30	DTD	16.3	平面	排水性As	0	0	0	0	5.5	0	0	-	0	0	0	0	5.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004	
10	一般国道16号	横浜市中区曙町3-34	14100	1024	1	○	×	○	○	68	66	4	○	○	8.6	1.3	1.25	1.25	DTD	25	平面	排水性As	0	0	0	0	2.5	0	0	-	0	0	0	0	2.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004	
10	一般国道16号	横浜市中区羽衣町3-61	14100	1024	2	○	○	○	○	67	64	5	○	○	9.4	0.8	0.80	0.80	DTD	25	平面	排水性As	0	0	0	0	1.5	0	0	-	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2005		
10	一般国道16号	横浜市中区尾上町6-81	14100	1025	1	×	×	○	○	72	69	4	○	○	8.7	0.4	0.40	0.40	DTD	25.4	平面	密粒As	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2002	
10	一般国道16号	横浜市中区桜木町4-14-1	14100	1026	1	×	×	○	×	75	73	6	○	○	9.4	1.3	1.30	1.30	DTD	28.2	平面	密粒As	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2002	
10	一般国道16号	横浜市保土ケ谷区川辺町1-3-1	14100	1027	1	×	×	○	×	73	71	4	○	○	7.5	1.4	1.40	1.40	DTD	22.8	平面	密粒As	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2001	
10	一般国道16号	横浜市保土ケ谷区天王町1-12-9	14100	1027	2	×	×	○	×	74	71	4	○	○	7.3	0.9	0.85	0.85	DTD	22.6	平面	排水性As	0	0	0	0	1.7	0	0	-	0	0	0	0	1.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道16号	横浜市保土ケ谷区西谷町1086	14100	1028	1	×	×	○	×	73	73	2	○	○	4.1	2.1	2.10	2.10	DTD	11.5	平面	密粒As	0	0	0	0	1.7	0	0	-	0	0	0	0	1.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道16号	横浜市保土ケ谷区釜台町8-3	14100	1028	2	×	×	○	×	73	71	4	○	○	7.5	2.0	2.00	2.00	DTD	22.1	平面	密粒As	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2001	
10	一般国道16号	横浜市旭区白根町2-4-9	14100	1028	3	○	×	○	○	69	68	2	○	○	14.6	0.9	0.90	0.90	DTD	11.5	平面	排水性As	0	0	0	0	1.8	0	0	-	0	0	0	0	1.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2004
10	一般国道16号	横浜市旭区都岡町7-7	14100	1029	1	×	×	○	○	71	67	2	○	○	4	2.5	2.50	2.50	DTD	11.3	平面	密粒As	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2003	
10	一般国道16号	横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-48-13	14100	1029	2	○	○	○	○	69	65	2	○	○	3.8	1.8	1.80	1.80	DTD	11.2	平面	排水性As																												

平成17年度道路環境センサスデータ一覧表

下表は、平成17年度道路環境センサスとして直轄国道で行った調査結果を調査地点別に表示したものである。
騒音の新環境基準との比較は、全ての調査地点を対象に行っているが、調査地点において環境基準の類型指定がなされていない場合は、超過・非超過の状況を()付きで表示した。
表示順位は、都府県支庁指定市別、路線番号別、調査単位区間番号の順で並べた。
「-」は入力データが無いことを示す。

環境基準、要請限度超過・非超過状況
○ : 非超過
× : 超過
() : 環境基準類型指定または騒音規制区域指定の対象外
環境基準: 昼間70dB 夜間65dB
要請限度: 昼間75dB 夜間70dB (7~10欄)
車線数は、併設道路を含む。(13欄)
環境基準類型、騒音規制区域の指定状況は、
○ : 指定有り
空白 : 指定無し (14~15欄)
環境基準の類型指定延長は、上下車線別に求め、その合計を2で除した。(18欄)
環境対策設置延長は、上下車線別に設置された延長の合計となっている。(24~29欄)
遮音壁高さ(30欄)は測定地点における値のため、設置延長の有無にかかわらず「-」と表記される区間もある。
舗装種別は以下に示すとおり(23欄)
密粒As : 密粒アスファルト
排水性As : 排水性アスファルト
その他As : その他のアスファルト
コンクリート : コンクリート
その他 : その他
沿道建物の状況は以下のとおり(39~40欄)
両側 : 両側に建物がある
測定側 : 測定側のみ建物がある
反対側 : 測定側の反対側のみ建物がある
無 : 両側とも建物がない
不明 : 不明
調査種別番号(41欄)は以下のとおり
1 : 平成17年度実測
5 : 前年度データを補充

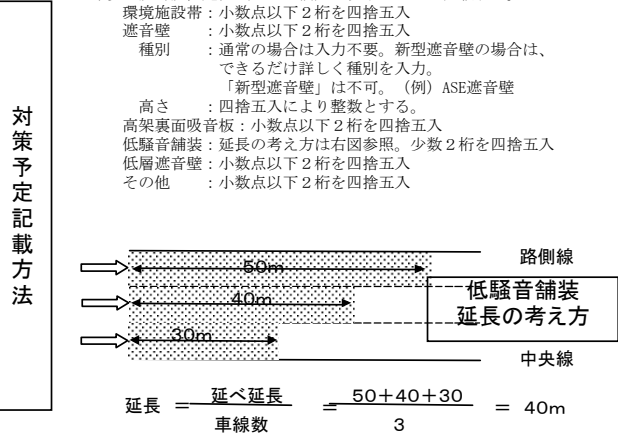


Table with 42 columns: 1. 事務所コード, 2. 路線名, 3. 地点名, 4-6. No. (都道府県支庁指定市コード, 調査単位区間番号, 区間内番号), 7-10. 環境基準超過・非超過 (昼間, 夜間), 11-12. 要請限度超過・非超過 (昼間, 夜間), 13-14. 騒音レベル (昼間 Leq, 夜間 Leq), 15. 車線数, 16-17. 測定地点の指定状況 (環境基準類型, 騒音規制区域), 18. 測定位置情報 (測定点側の車道中央との距離), 19. 区間延長 (km), 20. 環境基準の類型指定延長 (km), 21. 評価延長 (km), 22. 沿道状況, 23-24. 道路条件 (道路敷幅, 道路形態), 25. 舗装種別, 26-29. 環境対策設置延長 (km) (環境施設帯, 遮音壁, 高架裏面吸音板, 低騒音舗装, 新型遮音壁, 低層遮音壁), 30. 遮音壁高さ (m), 31-34. 評価対象地域内環境対策設置延長 (km) (環境施設帯, 遮音壁, 高架裏面吸音板, 低騒音舗装, 新型遮音壁, 低層遮音壁), 35. 併設道路の有無, 36. 道路形態, 37. 測定点背後反射物の有無, 38. 沿道建物の状況, 39. 調査種別番号, 40. 実測調査年度.